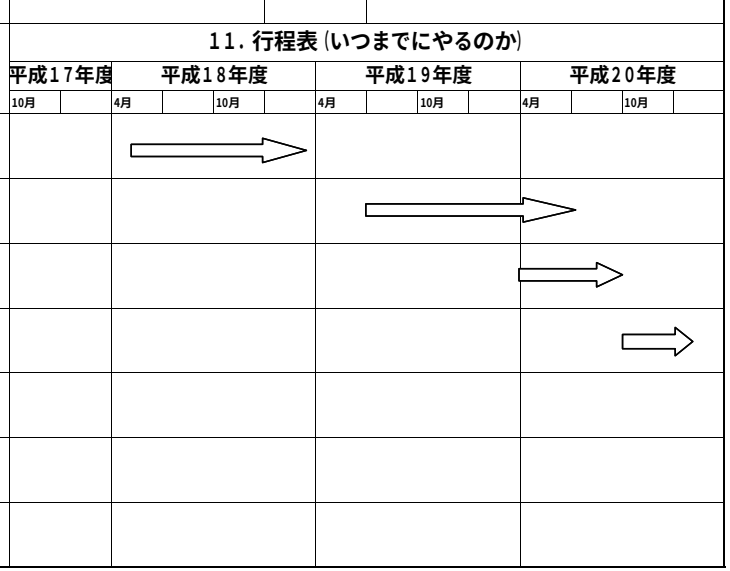
行財政改革大綱実施計画

重点項目番号	4	番号	①

1．実施事項名	歴史民俗資料館の統廃合について	2．担当課（執行する課）	教育部生涯学習課文化財室
3．現状・問題点・必要性（なぜやるのか）	旧町村の歴史民俗資料館は管理運営を各分室で行っています。大山田・阿山・島ヶ原は常設展示のみ、伊賀は常設展示と企画展を行い、上野は常設展示と企画展・講演会・教室を行ってきている。今後、資料館については市民の生涯学習に役立てたり、観光客も含め入場者を増やしたりするための取り組みをする必要があるが、利用度の低い資料館については閉館して資料保管庫として活用することを検討する。	4．責任者名（執行責任者）	文化財室長　中川　秀也
		5．担当課電話番号	22－9681
		6．対象等（なにを・だれを）	歴史民俗資料館の統廃合
7．実施する内容・目標数値（なにを、いつまでに、どのようにやるのか）（集中改革プラン関連項目については、平成22年4月1日の目標数値を合わせて記載する。）	3年～5年を目途に、常設展示のみの資料館について資料保管庫として整理する方向で検討する。	8．成果（どうなるのか）	分室管理の資料館は資料の展示と収蔵をしている。当面は展示内容を地域の特色あるものに限定縮小し、資料保管庫として活用する。
		9．財政効果額（千円）（いくら削減されるのか）	

10．目標を達成するための活動指標（全体目標を達成するために個別に実施する項目　なにをどけだけやるのか）

指標名	目標値	定義・算定式
実施方法の検討（課内検討）		
市民（職員）への周知		
実施結果中間報告		
見直し		

11．行程表（いつまでにやるのか）